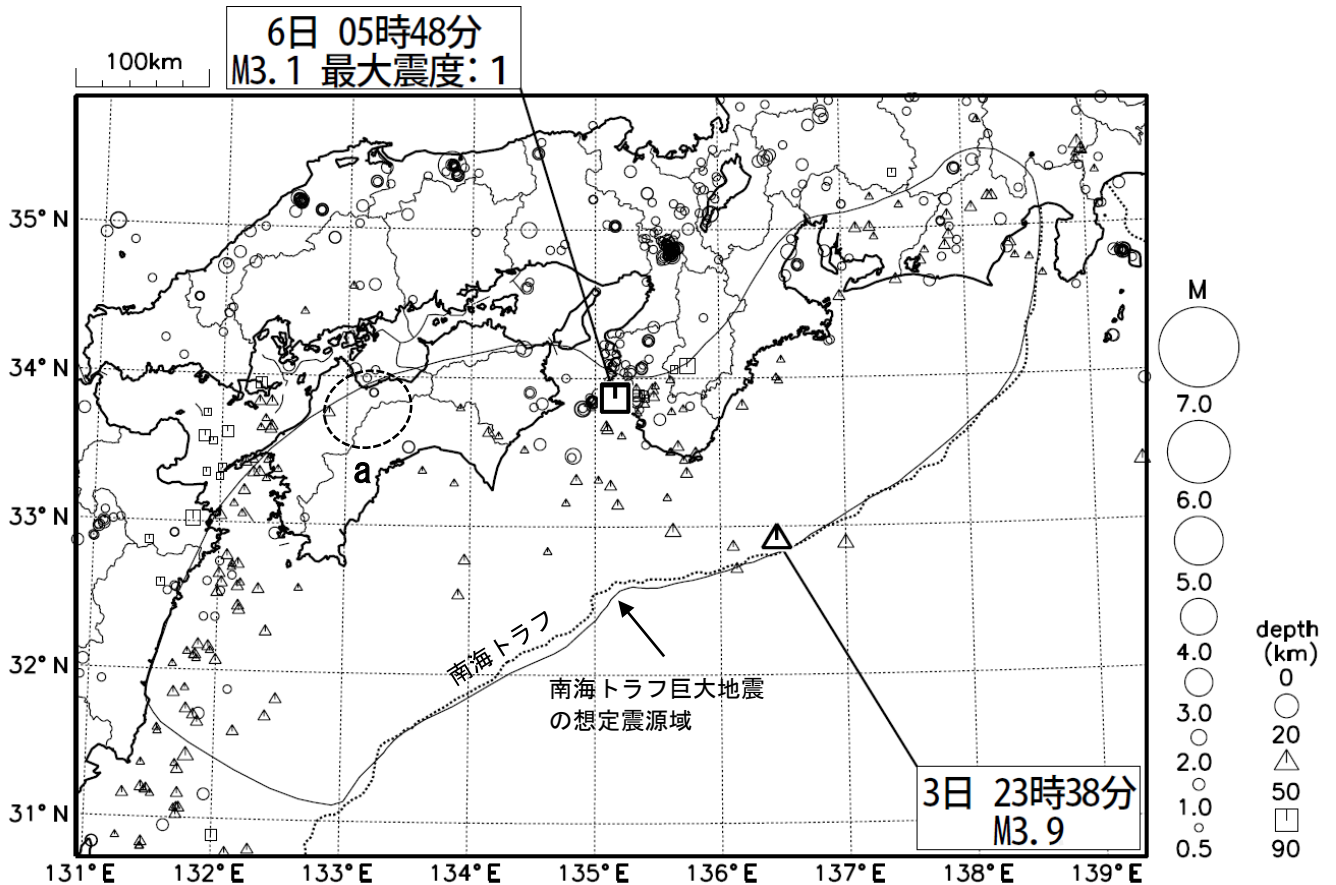


南海トラフ周辺の週間地震活動概況 No. 32

* 震源時、震央地名、マグニチュード等は、再調査により修正することがある。

震央分布図（平成30年8月3日～8月9日）



“南海トラフ巨大地震の想定震源域で震度1以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震”及び“その他注目した地震”に「震源時、マグニチュード、最大震度」を付している（ $M \geq 0.5$ 、震源の深さ0～90km）。

[概況]

特に目立った活動はなかった。

[主な地震活動]

- ・ 3日23時38分に、和歌山県南方沖でM3.9の地震（震度1以上を観測した地点はなし）が発生した。

[主な深部低周波地震（微動）活動※¹と地殻変動]

- ・ （領域a）6日以降、愛媛県から高知県にかけて深部低周波地震（微動）を観測している。

[その他の地域]

- ・ 特に目立った活動はなかった。

※1：上の震央分布図には、震源決定精度が高い地震の震央のみを表示している。このため、震源決定精度が低い深部低周波地震（微動）の震央は表示していない。